

海賊対処の第23次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第23次隊）帰港行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第23次派遣水上部隊が、昨年10月23日に日本を発つて以来、約6か月半ぶりとなる2016年5月8日に大湊基地（青森県）へ帰港した。

同部隊は、第3護衛隊司令（吉岡猛1等海佐）の指揮の下、護衛艦「すずなみ」（雨宮正宣艦長）および同「まきなみ」（小野修司艦長）の両艦で、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、アデン湾にて28回に及ぶ護衛活動を実施した。

帰国行事では、重岡康弘自衛艦隊司令官より派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、（株）商船三井 根本専務執行役員、川崎汽船（株）門野英二専務執行役員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご苦勞に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 小山）

大湊帰国行事



入港する護衛艦「すずなみ」



入港する護衛艦「まきなみ」



式典会場へ向かう「まきなみ」派遣隊員



式典会場へ向かう「すずなみ」派遣隊員



派遣隊員に訓示を述べる重岡自衛艦隊司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を
申し述べる商船三井 根本専務執行役員



派遣部隊を横断幕と共に迎える当協会関係者